



■活動内容

- 活動日・日時 月・水・金・土・日の週5日 10時～16時
年末年始、春の連休、お盆は休み
 - 活動場所 北山台第2自治会館
 - 活動メンバー 女性10名 男性6名
 - 活動目的 世代間交流 居場所 健康づくり
 - 活動内容 居場所の提供(高齢者・子育てサロン・子どもの宿題)
喫茶・軽食(飲み物・うどんの提供)
健康づくり(介護予防 サークル活動)
世代間の交流(高齢者と子どものふれあい・歌声喫茶)
- 飲み物はコーヒーほか1杯100円、かけうどん150円。
毎週土曜日は「かけうどん100円の日」としています。
奇数月の第2水曜日には、500円のひまわりランチも提供しています。

■団体名	北山台第二自治会館 「ひまわり」
■参加者	自治会員 (活動メンバー：女性10名・男性6名)
■活動拠点 連絡先	北山台第二自治会館 湖南省北山台2丁目343-3 代表者 黒川 澄江 TEL：0748-60-5046

■活動のきっかけ・実現までの経緯

8年前の2010年に「北山台を考える会」(有志)でこれからの北山台自治会運営について1年間かけて討議を重ねた提言の中で、役員や同好会の限られた人しか使わない「自治会館」ではなく、子ども達から高齢者まで誰もが気軽に集える空間づくりが必要、との強い要望がありました。ちょうど、ポポラートの街づくりで「集会用地」の提供があり、「第二自治会館」の建設に至り、第二自治会館の新築に合わせて2013年にスタートしました。

スタッフは無償ボランティアで、北山台サポート隊の一つに位置付けられており、60～80歳代の男女15名がスタッフとして活動しています。当初は週4日、女性スタッフ10名で運営していましたが、2015年に男性スタッフ(現在6名)が加わり、日曜開館の週5日体制を築きました。子育てサロンや趣味の会で赤ちゃんから高齢者まで幅広い年齢層に利用してもらっています。



利用者さんの声

身近な所にここがあってよかった、食べれるし、しゃべれるし、助かるわとの声を多く聴いています。

活動者の声

年に2回のバザー収入が大きい。自治会からの補助金は年5万円いただいている。

部活帰りの女生徒が立ち寄りたり、子連れの若い夫婦や区域外の高齢者の来館があったりして、地域の日常にしっかりと根付いた活動になってきた。

今後は後継者の課題もあるが、求める人がある限り続けていきたい！5年間続けられたのは、ボランティアスタッフの頑張りかな。

■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

館の利用の殆どが喫茶・軽食で、その内高齢女性の利用が7割を占めています。認知症を抱える方の利用もあり、長時間おしゃべりしていかれる人もいます。認知症の方の搜索訓練だけでなく、実際の搜索の拠点ともなり、発見された方が温かいうどんをおいしいおいしいと食べられたこともありました。

工事の人や通りがかりの人でもOKという柔軟な姿勢、館の利用を自治会内の人に限らないのが特徴です。館の運営にあまり制約はありませんが、毎月1回の「スタッフ会議」や2ヶ月に1回の自治会との運営委員会を開き、意見要望等の調整を行っています。後継者の育成は大きな課題。専業主婦の我々の世代は無償で、自分達も楽しめればよしとしましたが、今の若い人は無償？という感じですね。